

2020/10/29：歌う素晴らしさを満喫しましょう

楽しい出合いを歌と共に！



今年の6月と9月の2回、「コロナ禍」の中で、「石川陽久リーダー」の指揮の元、「みんなで会え、唄えて良かったね！」と感動を覚え、この5年間、裏方で支えてきた、私たち「4人衆」で、運よく「学習センターの会場」も予約でき、趣向を変えた「歌の会」を模索しつつ、短期間の準備でしたが、「仮称：皆さんのリクエストで、皆さんで合唱」を掲げ、「今日の日」に何とか漕ぎつけました。

定刻には16人の参加者が揃い、福田さんのストレッチ体操で体を解し、トップバッターとして、毎年、独自で演奏会を開催している、マンドリンの「隠れたる名手」の独演で、「楽器の持つ良さ」、「優れた音色」などで、皆さんもうっとり聞き惚れ、上々の滑り出しと自画自賛しつつ、気持ちよく歌える環境も整いました。

第二部は、パソコン機2台を交互に駆使しながら、芸達者な仲間の「長生き音頭」、新年会で披露された「パブリカ」や、放映中の「エール」で話題の「長崎の鐘」、さらには、仕上げを飾り、湘現会定番の「故郷」など、「15曲」を歌い切り、時刻も正午前5分という離れ業を演ずるぐらいに、「皆さんの気持ちもひとつ」になって終わりました。

レビューでは、①参加者の熱い思い入れ、②今年の秋で最高の青空、③再開された「山猫料理店」を、予約できていたことなどが、相乗効果となって、盛り上がりも半端ではなく、催行できたのではないのでしょうか。

もちろん、「センター事務局」の支援、「諸々の規約を忠実に履行して下さった皆さん」が、運営側の度々のアクシデントもカバーして下さる寛容さで、上手くいったのではないかと心から感謝をしております。

今回の私たちのプランニングに、ご協力していただき、改めてお礼を申し上げます。

令和2年10月29日

幹事：堀河 勲